



本町ほのぼのだより 第43号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 Tel 03-3373-1666

発行年月日：平成30年6月30日 第43号

第43回 本町図書館 「個性ある図書館」展示

漫画今昔

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第43回目となる今回は、「漫画今昔」と題して、「日本の漫画史」をテーマにした展示をお届けします。

皆さんが好きな漫画はどんな作品でしょうか？現代の漫画は、子ども向けの漫画以外にも、大人向けの漫画があります。また、「マンガでわかる～」などの、勉強のために読む漫画もあります。漫画という表現方法を使って、色々な作品が創られていますね。

私たちの身近にある漫画には、長い歴史があります。今回の特集で、漫画の歴史を紹介します。



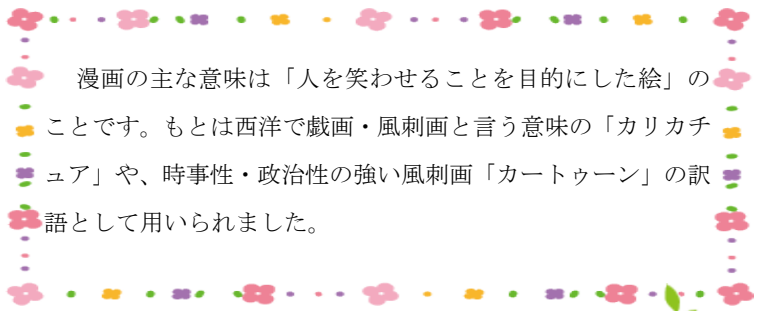
展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成30年6月30日(土) ～ 8月30日(木)

※ 展示資料は貸出もできます。



日本の漫画史



漫画の主な意味は「人を笑わせることを目的にした絵」のことです。もとは西洋で戯画・風刺画と言う意味の「カリカチュア」や、時事性・政治性の強い風刺画「カートゥーン」の訳語として用いられました。



日本の漫画の先祖は？～平安末期から中世～



伴大納言絵巻 応天門炎上部分（国会図書館蔵※）

平安末期、鳥羽僧正というお坊さんが『鳥獣人物戯画（鳥獣戯画）』という「絵巻物」を書いたと伝えられています。この『鳥獣戯画』こそ、日本最古の漫画と言われています。『鳥獣戯画』は当時の人間社会を鳥や蛙、猿、ウサギと言った動物に置き換えて揶揄し、痛烈に批判しています。



絵巻物は、文章と絵を交互に繰り返して楽しむための巻物のことで、中世に作られました。『鳥獣戯画』の他にも、『源氏物語絵巻』『伴大納言絵巻』などがあります。絵巻物は、一つ一つが手書きのため大量生産ができず、一部の人々の鑑賞対象にすぎませんでした。絵と文字の組み合わせという漫画に近い要素があり、江戸時代の「絵草紙」、大正・昭和時代の「漫画」へと受け継がれます。



庶民の漫画が誕生～江戸時代～



北斎漫画（国会図書館蔵※）

江戸時代になると木版画技術が進歩し、たくさんの方が出版されました。文字が読めない人もいたので、絵のたくさん入った「絵草紙」などが作られます。特に滑稽なものは、「鳥羽絵」と呼ばれました。江戸後期には、有名な浮世絵師・葛飾北斎の『北斎漫画』と言う作品が現れ、「漫画」という言葉が定着します。しかし、この頃の「漫画」は、従来からあった「漫筆」から派生した言葉で、現在で言う「スケッチ」という意味合いで使われていました。



日本の近代漫画の誕生～明治時代～



江戸時代末期に開国すると、西洋の漫画が雑誌や新聞とともに入ってきました。文久2（1862）年、横浜の居留地に住むイギリス人チャールズ・ワーグマンが、漫画雑誌『ジャパン・パンチ』を創刊しました。当時は漫画のことをこのパンチにちなみ、「ポンチ絵」と呼びました。『ジャパン・パンチ』に影響を受けた、幕末の日本の新聞にも、漫画が描かれるようになりました。明治7（1874）年、仮名垣魯文・河鍋暁斎によって、日本初の漫画雑誌『絵新聞日本地』が刊行されました。これを機に、風刺のきいた漫画が「団々（まるまる）珍聞」「滑稽新聞」「東京パック」などの雑誌や新聞に掲載されるようになりました。この頃の漫画は、風刺画が多かったのです。

参考資料：「まんが・アニメの大常識」鈴木伸一監修 ポプラ社 2006年（本町図書館ほか所蔵）

※画像は、国立国会図書館のホームページより転載。



子ども向けの漫画の誕生～大正時代・昭和初期～



明治時代発刊の児童向け雑誌にも漫画が掲載されていましたが、子ども向けの漫画が集中的に出はじめるのは大正時代になってからでした。今の漫画のように、一枚の紙にたくさんのコマに割って、吹き出しの中にセリフを入れ、話を進める形式が取り入れられるようになったのは、大正時代末期になってからのことでした。『アサヒグラフ』（のちに朝日新聞）に連載された4コマ漫画『正チャンとリス』は、この書き方で人気がありました。大正13（1924）年に、『子供パック』という本格的な子ども向けの漫画雑誌が創刊されました。そして、大正14（1925）年には、『少年倶楽部』が創刊し、「のらくろ二等卒」「冒険ダン吉」が掲載されました。しかし、戦争のため子ども向けの漫画雑誌は次々と休刊し、漫画雑誌の発展は、戦後になってからとなります。



漫画の発展～戦後から現代～



戦後、さまざまな漫画雑誌が出版されるようになります。子ども向けの漫画雑誌が世間に認知される前に、「赤本まんが」とよばれる単行本が盛んに売られました。若き手塚治虫も「赤本まんが」で『新宝島』という傑作を発表しています。1950年代半ばには多くの貸本屋が生まれ、貸本専用の漫画雑誌が創刊されました。そして、貸本漫画文化から「劇画」という名称が生まれ、劇画ブームが訪れました。

昭和21（1946）年にデビューし、その後長く活躍した手塚治虫は、欧米のアニメーションなどの映画的な手法を取り入れ人気となりました。手塚に影響を受けた若者たちは漫画家を目指し、「トキワ荘」というアパートに集まります。この中には、藤子不二雄や石森章太郎、赤塚不二夫らがいました。

また、昭和34（1959）年に『週刊少年マガジン』が発刊され、週刊漫画雑誌が登場しました。以後、『週刊少年サンデー』『週刊少年チャンピオン』『週刊少年ジャンプ』などが発売され、週刊漫画雑誌ブームが起きます。そして、昭和38（1969）年に、少女向けの週刊漫画『週刊少女フレンド』『週刊マーガレット』などが創刊されました。

これらの漫画を読んでいた子どもたちは、成長しても漫画を読み、大人向けの漫画もたくさん発表されました。現在では、子ども向け、大人向けを問わず、日本文化を代表する「MANGA」として、世界でも親しまれています。

時代	漫画についての主な出来事
中世	『鳥獣戯画』や『源氏物語絵巻』などの絵巻物が描かれる。
江戸時代	1720年、大坂で『鳥羽絵三国志』など「鳥羽絵」の刊行が始まる。 1824年、葛飾北斎が『北斎漫画』を発表する。
江戸時代末期から明治	1862年、『ザ・ジャパン・パンチ』創刊。 1874年、『絵新聞日本地』創刊。
大正	1923年、『アサヒグラフ』で『正チャンとリス』が連載。 1924年、子ども向け漫画雑誌『子供パック』が創刊。
昭和	1949年、子ども向け漫画雑誌の創刊が相次ぐ。 1952年、手塚治虫の『鉄腕アトム』の連載が始まる。 1959年、少年向け週刊漫画の発刊が始まる。 1963年、少女向け週刊漫画の発刊が始まる。 1969年、藤子不二雄『ドラえもん』の連載が始まる。
平成	1989年頃から、日本の漫画の海外出版がさかんになる。



現在の漫画



電子書籍と漫画

現代の漫画を取り巻く状況はどうなっているのでしょうか。

娯楽が多様化した現在、書籍の売り上げは減っているという話を聞いたことがある方は多いと思います。書店で売られている漫画本・漫画雑誌も、年々売り上げが減っています。しかし、実は漫画の”単行本”は 2016 年に最大の売り上げを記録し、2017 年も前年比 99.1%と微減に留まりました。これは一体どういうことなのでしょうか。

答えは「電子書籍」です。

2017 年、紙媒体の漫画本・漫画雑誌の売り上げ合計は 2583 億円（前年比 87.2%）だったのに対し、電子コミックス・コミック誌は 1747 億円（同 117.2%）でした。そのうち単行本（コミックス）においてはとうとう電子書籍の売り上げが紙媒体の売り上げを上回りました。

主流であるストーリー漫画は巻数が多いものも多く、保管にはスペースが必要です。また、途中の巻が抜けてしまうと話がわからなくなってしまうことがあります。しかし、電子書籍はかさばることはありませんし、途中の 1 巻だけない、といったような欠巻もありません。一般の書籍よりも漫画のほうが電子書籍との親和性が高く、それが数字に表れています。ただし、漫画雑誌についてはまだまだ紙媒体が優勢のようです。

「出版指標年報」は中央図書館参考室に所蔵されています。（館外貸出不可資料です）



図書館で読める電子コミック

図書館にもデジタル化された資料・電子書籍があります。

国立国会図書館デジタルコレクション (<http://dl.ndl.go.jp/>) では、古い貴重な資料などを WEB で閲覧することができます。なかには昭和初期の漫画もあり、例えば

「珍品のらくろ草」 田河水泡 <http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1168975>（インターネット公開）などがあります。

国立国会図書館デジタルコレクションは公開範囲が

- ①インターネットで誰でも閲覧可能
- ②国会図書館及び提携図書館内でのみ閲覧可能
- ③国会図書館内でのみ閲覧可能

の 3 種類ありますが、中野区では中央図書館が提携図書館になっているので②の公開範囲の閲覧が可能です。また、中野区立図書館では残念ながら漫画の電子書籍はありませんが、児童書を中心として絵本・名作文学などがタブレット・スマホ端末で読める「なかのいーぶつくすぽっと」というサービスを提供しています。（中央図書館内のみ利用可。館外貸出はできません）

マンガで読む本



「漫画は子供が読むもの」そう思っている方もいらっしゃるでしょう。

しかし、最近“マンガでわかる”といった類の言葉を冠した大人向けの書籍が多数出版されています。

実用書から啓蒙書、文学作品など幅広く多様なジャンルが出版されています。漫画で表現されることにより、理解しやすく、また、新しい分野の書籍への抵抗がなくなったり、様々なメリットがあります。これを機会に、新しい分野の本を、まずはマンガで読んでみませんか？

- ・フランス人は10着しか服を持たない ダイエット&ライフスタイル編 コミック版
(ジェニファー・L・スコット 原作／ハーパーコリンズジャパン)
- ・まんがでわかる7つの習慣 [1]～[4] (小山 鹿梨子・まんが／宝島社)
- ・まんがでわかる地頭力を鍛える (細谷 功 著／東洋経済新報社)
- ・まんがでわかる伝え方が9割 (佐々木 圭一 著／ダイヤモンド社)
- ・マンガでわかるはじめての片付け (岡田 敏子 監修／泰文堂)
- ・マンガでわかる歌舞伎 (漆澤 その子 監修／誠文堂新光社)
- ・ザ・ゴール コミック版 (エリヤフ・ゴールドラット 原作／ダイヤモンド社)

コミック売り上げ



最後に2015年時点の国内コミックスの累計売り上げランキングです。

あなたのお気に入りのマンガはランクインしていますか？

1. ONE PIECE (尾田 栄一郎／集英社)
2. ゴルゴ13 (さいとう たかを／リイド社)
3. ドラゴンボール (鳥山 明／集英社)
4. NARUTO -ナルト- (岸本 斉史／集英社)
5. ブラックジャック (手塚 治虫／秋田書店)
6. ドラえもん (藤子・F・不二雄／小学館)
7. こちら葛飾区亀有公園前派出所 (秋本 治／集英社)
8. 名探偵コナン (青山 剛昌／小学館)
9. SLAM DUNK (井上 雄彦／集英社)
10. 美味しんぼ (雁屋 哲・花咲 アキラ／小学館)
11. 鉄腕アトム (手塚 治虫／光文社)
12. タッチ (あだち 充／小学館)
13. 北斗の拳 (武論尊・原 哲夫／集英社)
14. はじめの一步 (森川 ジョージ／講談社)
15. 金田一少年の事件簿 (天樹征丸・金成陽三郎・さとう ふみや／講談社)



参考資料：「まんが★漫画★MANGA」志波秀宇著 三一書房 2016年(上高田図書館所蔵)

「出版指標年報 2017年版／2018年版」

全国出版協会出版科学研究所 2017年／2018年(中央図書館所蔵)

展示図書リスト

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
手塚治虫エッセイ集成 ぼくの旅行記	手塚 治虫 著	立東舎	2017	290.9 テ
80's最強マンガ大解剖		三栄書房	2017	726.1 エ
漫画の仕事	木村 俊介 著	幻冬舎コミックス	2018	726.1 キ
「少年ジャンプ」黄金のキセキ	後藤 広喜 著	ホーム社	2018	726.1 コ
グルメ漫画50年史	杉村 啓 著	星海社	2017	726.1 ス
現在の新聞漫画を読む	竹本 公彦 著	風詠社	2017	726.1 タ
劇画暮らし	辰巳 ヨシヒロ 著	KADOKAWA	2014	726.1 タ
100年後に残したい！マンガ 名作	日本漫画家協会 監修	玄光社	2017	726.1 ヒ
本格ミステリ漫画ゼミ	福井 健太 著	東京創元社	2018	726.1 フ

漫画について調べてみよう！

今回ご紹介した他にも漫画に関する図書はたくさんあります。また、図書のほかに、雑誌記事、新聞などでも調べられます。いろいろな情報源を使って、調べてみましょう。

1. キーワードを使って調べよう

次のキーワードを参考にして調べよう。

漫画	漫画賞	コミック	漫画家	イラストレーション
漫画雑誌	電子コミック	貸本漫画	サツカルチャー	自費出版(同人誌)

2. 基本的な情報源を使って調べよう

辞書・事典類を使って、テーマについての基本的な事柄を押さえよう。

書名	請求記号	所蔵館
総合百科事典ポプラディア	031 ヲ(黒)	本町・中央・野方・南台・鷺宮・東中野・江古田・上高田
日本大百科全書	031 ニ	本町・中央・野方・鷺宮・東中野・江古田
漫画・アニメの賞事典	R726.1 マ	(本町なし・館内閲覧のみ)中央

3. 図書を探そう

図書館では、関連分野ごとに図書が並んでいる。[テーマの欄]を実際に見て、図書を探そう。

分野	請求記号	分野	請求記号	分野	請求記号
サブカルチャー	361.5	漫画	726.1	風刺画	726.5

図書館のホームページやOPACを使って、図書を探そう。



〔中野区内に図書があるか〕

●中野区立図書館ホームページを使って調べよう。

→ <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/index.asp>

〔東京都内に図書があるか〕

●東京都立図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

〔国内に図書があるか〕

●国立国会図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.ndl.go.jp/>

4. 雑誌・新聞記事を探そう

●関連の雑誌を調べよう。

雑誌名	出版者	所蔵館
ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	本町・中央・野方・南台・鷺宮・東中野

※他にも、「CUT」や「スイッチ」などの雑誌で、明治文学の特集が組まれることがあります。

●中央図書館参考室のオンラインデータベースを使って、調べよう。

日経テレコン21	1975年からの日経4紙(経済・産業・金融・流通)の新聞全文(収録範囲は媒体によって異なります。1981年9月までは見出しと一部記事の抄録のみ)や企業情報、人事情報が検索可能。
聞蔵IIビジュアル	朝日新聞のほか、知恵蔵・AERAなどが検索可能。
MAGAZINE PLUS	雑誌記事や論文情報検索が可能。
WHO PLUS	歴史上の人物から現在活躍中の人物について検索可能。
官報情報検索サービス	1947年から当日までの官報が検索可能。
D1-Law.com	判例などの法律情報が検索可能。

※新聞写真を調べる際は、上記オンラインデータベースのうち、日経テレコン21と聞蔵IIビジュアルを利用して、調べることが可能です。ただし、著作権や肖像権がクリアされていない場合は、写真は表示されません。

5. 関連機関で調べよう

- 国立国会図書館 (<http://www.ndl.go.jp/>)
- 京都国際マンガミュージアム(<https://www.kyotomm.jp/>)
- 立川まんがばーく(<http://mangapark.jp/>)



本町図書館からのお知らせ



本町図書館「個性ある図書館」展示「漫画今昔」はお楽しみいただけましたでしょうか。
これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。



☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00～11:30

第4水曜日 15:30～16:00

児童室にて開催中！

第4土曜日は乳幼児向けの

「おひざでだっこのおはなし会」

☆個性づくり展示☆

下記の個性づくりの本は展示しています。

第39回・江戸時代と江戸

第40回・報道写真

第41回・明治の文学

第42回・東洋美術

児童コーナー

「せんそうとへいわ」のなつの子ども会

平成30年8月4日(土)

11:00～12:00

第1回～第38回の
個性づくりの本は
一般書架にあります。



☆7月・8月の休館日のご案内☆

<7月>

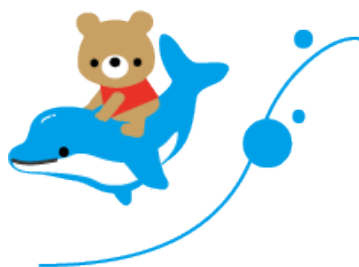
9日(月)

27日(金)

<8月>

13日(月)

31日(金)



『本町ほのほのだより』
第44号は9月1日
発行予定です。

